

工事中災害の処理手順

受注者又は現場代理人	工事監督員	支出負担行為担当者	備考
<p>○災害の発生</p> <p>○工事監督員に通知</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>損害発生通知書（標準様式第58号）</p> </div> <p>現場確認、現場保全に支障をきたさないよう直ちに行う。 必要に応じ、増破防止のため臨機の措置を講ずる。</p>	<p style="text-align: center;">○</p>		<p>○標準契約書第28条第1項 本条規定は「出来形部分等に経済的損失が生じた場合の規定であるが、未施工部分が被災し、現場に状況変化をきたした場合は、第17条規定の現場不符号等の対応を伴うので、損害の有無にかかわらず、被災事実について通知することが望ましい。</p>
<p>○現地調査</p> <p style="text-align: center;">立会</p>	<p>○現地調査 損害発生の原因、損害の内容、事実発生時における管理状況等</p>		<p>○標準契約書第28条第2項</p>
	<p>○災害の事実発生報告（第一報） 口頭又は電話等により概況報告</p>	<p style="text-align: center;">○</p> <p>整備課等事業担当者が電話受理簿で内容確認する。</p>	<p>○建設工事執行規則第18条第2項第2号</p>
	<p>○事実確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>発生損害確認書（標準様式第59号）</p> </div> <p>天災その他の不可抗力の発生、程度等を証明する関係機関の証明書類を添付</p>		<p>○標準契約書第28条第3項 損害発生の原因は詳細に記載 損害内容は下記項目毎に名称、規格、品質、性能、数量、損害の程度を詳細に記載 (1) 工事の出来形部分 (2) 搬入した工事材料 (3) 工事仮設物又は機械機器 (4) 損害の取片付け</p>
	<p>○報告</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>発生損害確認報告書（標準様式第60号）</p> </div> <p>「損害発生通知書」 「発生損害確認書」 「その他必要な図面等」を添付 損害合計額の概算明細書を添付する。 「工事監督員としての意見」欄に不可抗力による損害（工事中災害）で取り扱うか否か明記する。</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	
<p>○損害の請求</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>発生損害負担請求書（標準様式第61号）</p> </div> <p>内訳明細、算出根拠等を添付する。</p>	<p>原則として工事監督員経由</p>	<p style="text-align: center;">○</p>	<p>○標準契約書第28条第4項 災害が複数回発生する可能性があるため損害額の累計を容易にするため災害発生毎に請求させる。</p>

工事中災害の処理手順

受注者又は現場代理人	工事監督員	支出負担行為担当者	備考
<p>○ ← 双方記名押印</p>	<p>○ 損害合計額の算出 ① 出来形部分に関する損害 ② 工事材料に関する損害 ③ 仮設物又は建設機械器具に関する損害 ④ 当該損害の取片付けに要する費用 ⑤ 残存価値評価額 ⑥ 受注者の善管義務に係る査定 ⑦ 火災保険、その他の保険等の特補に係る査定</p> <p>○ 損害合計額の協議 打合せ協議簿の作成</p> <p>○ 損害合計額の決定</p>	<p>○</p> <p>○ 発注者の負担額決定 損害合計額のうち、請負代金額の1/100を超える額が発注者の負担額となる。</p> <p>◇ 発注者の負担が生じた場合 ○ 設計変更による請負代金額の変更 請負代金額の変更に代えて設計図書の変更を行う。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">○ ← 損害額の負担にかかる工事の設計変更について</p>	<p>○ 標準契約書第28条第6項</p> <p>災害発生時点で軽微な設計変更をしている場合は、その金額を含めて請負代金額とする。</p> <p>○ 標準契約書第28号第5項</p> <p>○ 標準契約書第29条</p>
	<p>○ 設計変更の作成 被災の復旧により生じる設計変更を含めて請負代金額を変更する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">設計変更上申書（標準様式第35号）</p>	<p>○</p> <p>◇ 発注者の負担が生じない場合 発生損害負担について</p>	<p>○ 標準契約書第17条、第18条</p> <p>○ 新設計額の積算 被災直前の出来形部分等にかかる現設計額と、被災後の施工にかかる手戻工事及び工法変更等を含む設計額を合わせた新設計額 ○ 新請負代金額の算定 新請負代金額から損害合計額の中の受注者の負担額を減額する。</p>
<p>○ ←</p>			